

2022年度(令和4年度)水道事業の決算見込みの概要

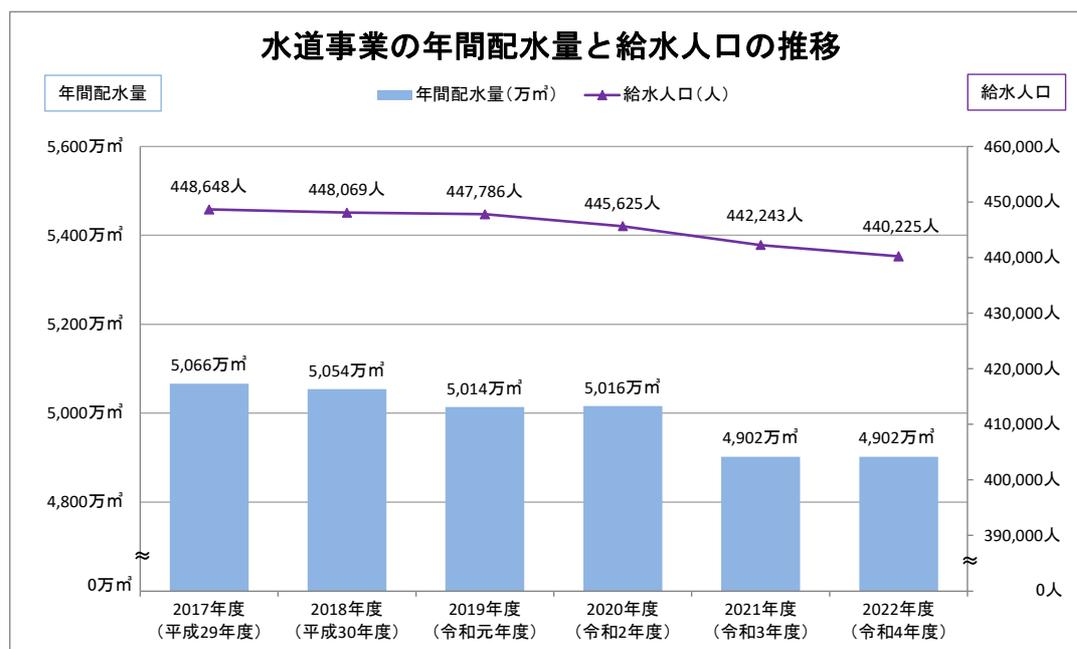
2022年度(令和4年度)水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

水道事業

1 業務状況

水道事業の業務状況は、次のとおりです。

事 項	2022年度 (令和4年度)	2021年度 (令和3年度)	増 減
給 水 人 口	440,225 人	442,243 人	△ 2,018 人
普 及 率	95.9 %	95.9 %	0.0 点
給 水 戸 数	217,085 戸	215,800 戸	1,285 戸
配 水 量	49,019,422 m ³ /年	49,024,269 m ³ /年	△ 4,847 m ³ /年
一 日 平 均 配 水 量	134,300 m ³ /日	134,313 m ³ /日	△ 13 m ³ /日



2 建設改良事業の概況

2022年度(令和4年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

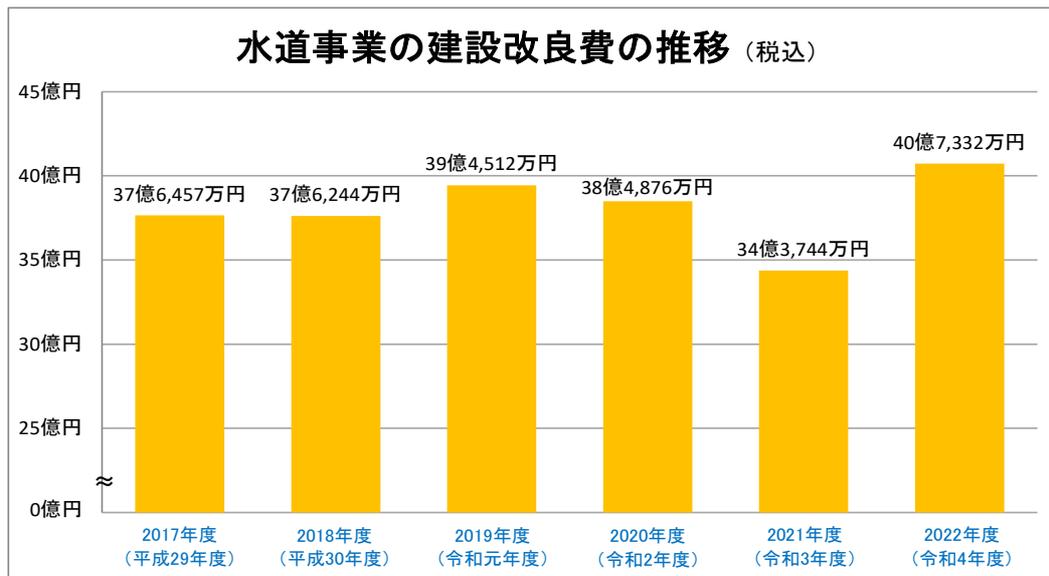
○配水管整備事業【28億6,767万円】

配水管布設工事(配整3-10) 外

○配水管及び施設改良事業【10億8,441万円】

(仮称)下加茂第1配水池築造工事

佐波ポンプ所電気設備取替工事 外



配水管布設工事



(仮称)下加茂第1配水池築造工事

3 財政状況等

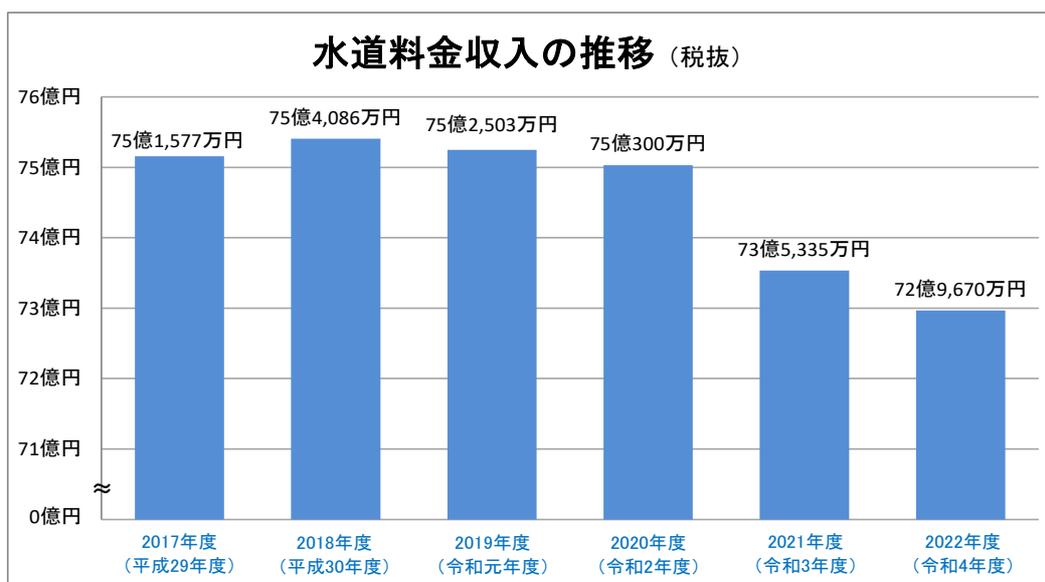
(1) 収益的収支(水道料金の収納や水道水の供給などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、給水収益が減少したものの、他会計負担金が電気代高騰に対する国の臨時交付金の受入れにより増加したことから、前年度と比較して、1億268万円(1.2%)増加し、83億8,123万円となりました。

一方、事業費用は、中津原浄水場外運転管理及び維持管理等業務の労務単価の上昇や、動力費や薬品費を当該委託に含めたことで委託料が増加したことなどから、前年度と比較して、4億8,218万円(7.2%)増加し、71億7,038万円となり、差引12億1,085万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜)

事 項	2022年度 (令和4年度)	2021年度 (令和3年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、水道料金収入)	83億8,123万円 (72億9,670万円)	82億7,855万円 (73億5,335万円)	1億268万円 (△5,665万円)
収 益 的 支 出	71億7,038万円	66億8,820万円	4億8,218万円
差 引	12億1,085万円	15億9,035万円	△3億7,950万円

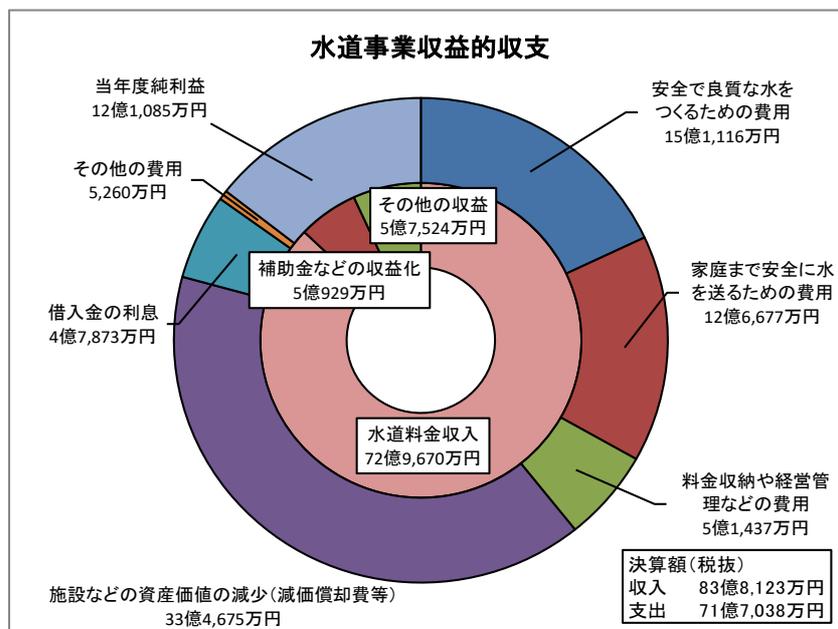


水道事業損益計算書

【2022年(令和4年)4月1日から2023年(令和5年)3月31日まで】

(税抜)

科 目		決 算 額	円グラフの表示
営業収益	給水収益	72億9,670万円	水道料金収入
	他会計負担金	1,103万円	その他の収益
	その他営業収益	3億2,890万円	
営業費用	原水及び浄水費	15億1,116万円	安全で良質な水をつくるための費用
	配水費	10億4,937万円	家庭まで安全に水を送るための費用
	給水費	2億1,740万円	
	業務費	2億4,333万円	料金収納や経営管理などの費用
	総係費	2億7,104万円	
	減価償却費	32億3,787万円	
	資産減耗費	1億888万円	
営 業 利 益		9億9,758万円	
営業外収益	受取利息	52万円	その他の収益
	他会計負担金	1億9,143万円	
	長期前受金戻入	5億929万円	補助金などの収益化
	雑収益	4,336万円	その他の収益
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	4億7,873万円	借入金の利息
	雑支出	2,287万円	その他の費用
経 常 利 益		12億4,058万円	
特別損失	固定資産譲渡損	2,651万円	その他の費用
	過年度損益修正損	322万円	
当 年 度 純 利 益		12億1,085万円	



(2) 資本的収支(水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)などにより、23億5,184万円となりました。

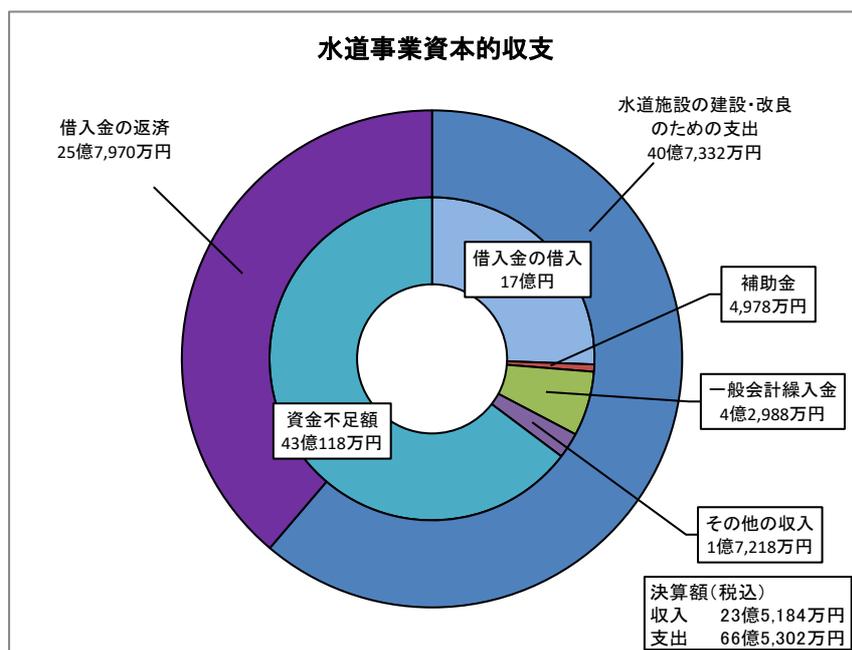
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、66億5,302万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、43億118万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、7,054万円増加し、42億6,731万円となりました。

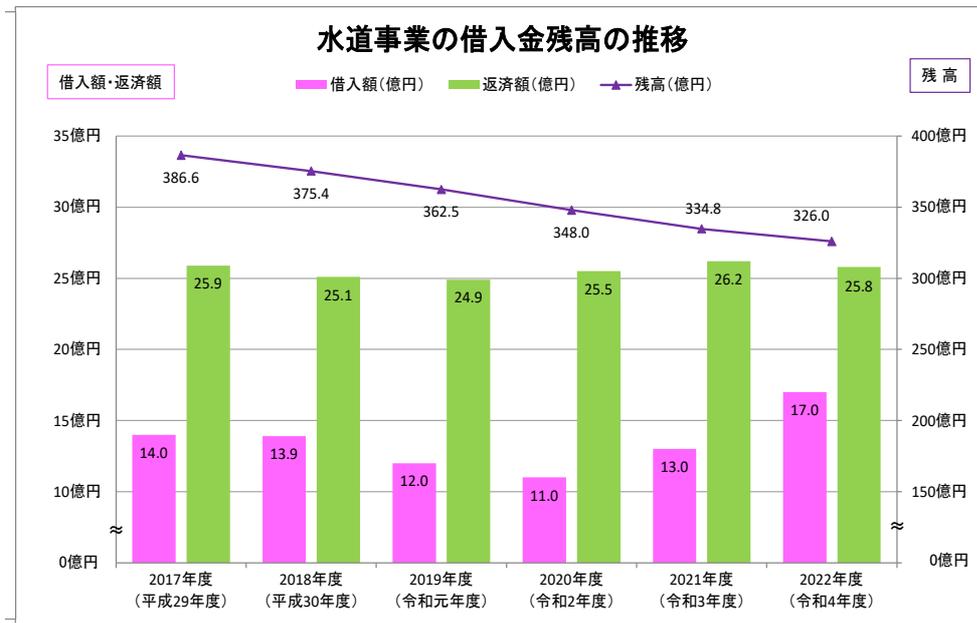
(税込)

科 目	決 算 額	円 グ ラ フ の 表 示
資本的収入	23億5,184万円	
企業債	17億円	借入金の借入
県補助金	4,978万円	補助金
出資金	3億6,513万円	一般会計繰入金
工事負担金	1億7,218万円	その他の収入
他会計負担金	6,475万円	一般会計繰入金
資本的支出	66億5,302万円	
建設改良費	40億7,332万円	水道施設の建設・改良のための支出
企業債償還金	25億7,970万円	借入金の返済
差 引	43億118万円	不足額



(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて8億7,971万円(2.6%)減少し、325億9,681万円となりました。



(4) 貸借対照表

水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

水道事業貸借対照表

【2023年(令和5年)3月31日】

(税抜)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	880億7,546万円	固定負債	311億9,390万円
有形固定資産	728億321万円	企業債	301億9,163万円
無形固定資産	152億6,465万円	引当金	10億227万円
投資その他の資産	760万円	流動負債	39億935万円
流動資産	57億7,148万円	企業債	24億518万円
現金及び預金	52億9,963万円	未払金	13億9,803万円
未収金	4億4,136万円	前受金	144万円
貯蔵品	2,379万円	引当金	4,545万円
前払費用	670万円	その他流動負債	5,925万円
		繰延収益	131億399万円
		長期前受金	131億399万円
		資 本 の 部	
		資本金	423億179万円
		資本金	423億179万円
		剰余金	33億3,791万円
		資本剰余金	4億6,134万円
		利益剰余金	28億7,657万円
		(うち当年度純利益)	(12億1,085万円)
合 計	938億4,694万円	合 計	938億4,694万円

(5) キャッシュ・フロー計算書

水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	47億7,147万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (水道料金の収納や水道水の供給などに伴う現金・預金の収支)	41億4,169万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△30億9,695万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△5億1,658万円
当年度末の現金・預金の残高	52億9,963万円